

小4

◆高い土地のくらし◆

上巻18回

氏名

得点

各10点
160点

1	野辺山原は、長野県と山梨県との境にある山の（ ）のすそ野に広がる高原である。		
2	野辺山原は、問1の山が噴火した時にできた（ ）地のため、土地がやせていて、もともと農業には向いていなかった。		
3	野辺山原の平均気温は、1月はおよそ(①)℃で、7月はおよそ(②)℃である。 ア. 25 イ. 19 ウ. 10 エ. 5 オ. 0 カ. -5	①	②
4	JR小海線にある、日本で最も高いところにある鉄道駅を（ ）駅という。		
5	すずしい高原で、おもに夏に栽培される野菜を（ ）という。		
6	問5の野菜にはどんなものがあるか。3つ答えよ。		
7	高原では、太陽の光をさえぎり、日照りの害を防ぐ役割をはたす（ ）がよく発生する。		
8	高原では、(①)の中で野菜の苗を育ててから畑に植える。野菜畑は(②)でおおわれている。	①	②
9	野菜がとれすぎると、その野菜の値段が下がって、農家の収入が少なくなってしまうことがある。これを（ ）という。		
10	野菜がなるべく高く売れるよう、（ ）を使って各地の野菜のねだんを調べている。		
11	農家の人々の生活向上をめざす団体で、農作業の機械を共同で買ったり、共同で出荷したりしている団体を（ ）という。		

12	産地から販売するお店まで、野菜を低い温度に保ったまま輸送する仕組みを（ ）という。	
13	浅間山のふもとでキャベツの生産がさかんな、群馬県の村は（ ）である。	
14	山地や荒地を切り開いて、田畑や牧草地をつくることを（ ）という。	
15	すずしい高原は、暑さに弱い牛の飼育にも合っている。牛などを飼って、牛乳や乳製品をつくる畜産を（ ）という。	
16	野辺山原には、夏にはすずしさをもとめて、冬にはスキーなどを楽しむために、多くの（ ）客がおとずれる。	

小4

◆高い土地のくらし◆

上巻18回

氏名

満点とれ太

得点

各10点
160点

1	野辺山原は、長野県と山梨県との境にある山の（ ）のすそ野に広がる高原である。	やっがたけ ハケ岳	
2	野辺山原は、問1の山が噴火した時にできた（ ）地のため、土地がやせていて、もともと農業には向いていなかった。	火山灰	
3	野辺山原の平均気温は、1月はおよそ①℃で、7月はおよそ②℃である。 ア. 25 イ. 19 ウ. 10 エ. 5 オ. 0 カ. -5	①カ	②イ
4	JR小海線にある、日本で最も高いところにある鉄道駅を（ ）駅という。	野辺山	
5	すずしい高原で、おもに夏に栽培される野菜を（ ）という。	高原野菜	
6	問5の野菜にはどんなものがあるか。3つ答えよ。	キャベツ、レタス、はくさい	
7	高原では、太陽の光をさえぎり、日照りの害を防ぐ役割をはたす（ ）がよく発生する。	きり 霧	
8	高原では、①の中で野菜の苗を育ててから畑に植える。野菜畑は②でおおわれている。	①ビニールハウス	②フィルム
9	野菜がとれすぎると、その野菜の値段が下がって、農家の収入が少なくなってしまうことがある。これを（ ）という。	豊作びんぼう	
10	野菜がなるべく高く売れるよう、（ ）を使って各地の野菜のねだんを調べている。	コンピューター	
11	農家の人々の生活向上をめざす団体で、農作業の機械を共同で買ったり、共同で出荷したりしている団体を（ ）という。	農業協同組合	

12	産地から販売するお店まで、野菜を低い温度に保ったまま輸送する仕組みを（ ）という。	コールドチェーン (コールドシステム)
13	浅間山のふもとでキャベツの生産がさかんな、群馬県の村は（ ）である。	つまごいむら 孺恋村
14	山地や荒地を切り開いて、田畑や牧草地をつくることを（ ）という。	かいたく 開拓
15	すずしい高原は、暑さに弱い牛の飼育にも合っている。牛などを飼って、牛乳や乳製品をつくる畜産を（ ）という。	らくのう 酪農
16	野辺山原には、夏にはすずしさをもとめて、冬にはスキーなどを楽しむために、多くの（ ）客がおとずれる。	かんこう 観光